

平成29年度 第3回 大阪市立中野小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立中野小学校

校 園 長 名 筒井 満

| | | |
|----------|--|---|
| 日 時 | 平成30年3月19日 19:30 | |
| 場 所 | 中野小学校 多目的室 | |
| 出席者 | 委員など | |
| | 校 園 | |
| | 区役所 | |
| 議 題 | 今年度の「運営に関する計画」について | |
| 協議 要旨 | 協議の結果 | 意見の概要 |
| | <p>○運営に関する計画の最終評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校 ・学力について ・体力について | <ul style="list-style-type: none"> ・人数は多いが毎日ではないが、少しずつ学校に来て職員室で学習するようになってきている。 ・行政や、ソーシャルワーカーなどとの連携が必要ではないか。 ・経年調査の結果、学力的に支援が必要な児童は学年が上がるごとに増えている。また、学年が上がるごとに学習内容が難しくなるので、数値をアップさせるのは難しいのではないか。 ・目標設定の仕方が問題ではないか。例えば、大阪市との比較を指標にする。「高水準を維持する」などとしてはどうか。 ・学習に対する子どもの意識が知識理解に偏っている。 ・学びの面白さを感じさせる指導が必要。 ・全国体力・運動能力・運動習慣等の調査の結果、全国平均より下回っている項目が多い。特に女子の差が著しい。 ・準備運動を工夫することで柔軟性などは改善されるのではないか。 ・1時間の学習の中で体を動かす時間を増やし運動量を多くする。 ・幼少期の運動経験が少ない。 ・日常的に運動不足を解消するため、子ども |

| | | |
|----------|---|---|
| | | <p>が「面白い」「やってみたい」と思うような仕掛けが必要ではいか。</p> <p>・行政の施策や PTA,地域の協力による子どもが運動する機会を増やす。</p> |
| 協議 資料 | <p>平成29年度「運営に関する計画」最終評価 保護者・児童アンケートの結果（なかのだより） 全国体力・運動能力、運動習慣等の調査結果</p> | |
| 備考 | 傍聴者[0]名 | |
| | | |